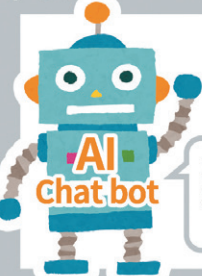


課題に即したオーダーメイドのAI開発なら

生成AI活用 エンジニアリング サービス

チャットボットを最短1日で構築可能!



妻の出産で
何日休める?

2日間の慶弔休暇を
取得できます
(就業規則.pdf)

Webやアプリケーション
として開発可能!

あらゆる顧客ニーズに対し
最適なアプローチを!

社内知識×AI
チャットボット

翻訳業務×AI
翻訳自動化

ファッション×AI
コーディネート推薦

時事ニュース×AI
営業支援ツール

画像認識×AI
物体検出/良否判定

アプリデータ×AI
マーケティング支援

店舗データ×AI
売上予測

医療アンケート×AI
療法検討支援

AIを導入していない企業向けの伴走支援から、AI開発企業向けの開発支援まで幅広く対応が可能なソバル株式会社。同社が提供する「生成AI活用エンジニアリングサービス」は、顧客のDXを強力にサポート。大規模言語モデル(LLM)、画像認識、機械学習、データサイエンスといった最先端AI技術と豊富な実績を活かし、企画から運用まであらゆる段階で顧客のニーズに対応してくれる。進化の速い生成AIに関して、常に最新情報を把握し、顧客の課題や要望に応じた最適なアプローチと投資対効果の高い提案ができるという。それを可能にするのが、ソバルの独自性。まずは、生成AIを含む多様なAI技術を組み合わせた開発力を保有する点。また、生成AI導入における「活用方法」「精度」「コスト」「セキュリティ」といった課題に対し、具体的な活用策の提案、精度向上技術の適用、コスト効率の良いモデル選定、安全なシステム構築など、多角的な解決策の提供が可能。さらに、PoC(※)前のPrePoCフェーズとして、サンプルデータを用いたプロトタイプ開発を無償(内容による)で実施。これにより、本格的なPoCに進む前に、導入効果を見極めることができる。導入事例も多彩。社内ナレッジマイニングAIチャットボットや「アパレルEC向けファッションレコメンドシステム」、「物質粒子画像認識モデル開発」、「売上予測モデル開発」、「アンケートデータ分析」など豊富だ。そのほか、同社のAI技術はすでにさまざまなデジタル電化製品やソリューションに搭載・製品化されているため、意識せずとも同社AIを利用したことのある読者もいることだろう。

今後の展望について同社担当者は「AI技術の急速な進化と社会の変化に対応するため、社内AI活用を積極的に

この機能がスゴイ!

- ✓ 豊富な開発実績をベースにした提案
- ✓ 低コストやミニマムスタート含めた提案
- ✓ セキュリティ対策含めた構築が可能
- ✓ AI導入講座の開催も可能
- ✓ 無償プロトタイプ開発も応相談

生成AI活用支援

「コンサルだけ」「PoCだけ」のご相談も可能

- step 1 コンサルティング
- step 2 プレPoC -サンプル開発-
- step 3 PoC -概念実証-
- step 4 本運用向け開発

推進しています。全社的なワーキンググループを発足し、AIリテラシー向上と活用事例の創出を通じて生産性を高め、ソフトウェアエンジニアリングの高度化を図ります」と話す。また、計算型人工知能分野の世界的権威である明治大学・高木友博名誉教授を社外取締役を迎え、常に最新のAIソリューションを提供できる体制を構築しているという。これからもAI技術の無限の可能性を追求し、企業のビジネス成長と社会の発展に貢献していく。

※PoC(概念検証)とは、新しいアイデアやコンセプトが実際に実現可能かどうか、期待した効果が得られるかどうかを検証すること

DATA

ソバル株式会社

✉m-contact-nb@sobal.co.jp

ソバルAI

